## 令和6年度 コンテナ苗の安定需給協定 選定結果

【育種区】 対象森林管理(支)署	樹種	育成容器 の容量 苗木規格	物件番号	公募数量(本)		応募総数量	申請	協定	使用	協定者	協定数量(本)		
				使用年度	時期		(本)	者数	者数	年度	(所在市町村)	時期	
【西南部育種区】 石狩、空知、胆振東部、 日高北部、日高南部、 後志、檜山、渡島	カラマツ	150cc 1号	1	令和 9年度	春	35,000		3	1	令和 9年度		春	35,000
					秋	27,000					(有)石田農園 (長沼町)	秋	27,000
					合計	62,000	186,000					合計	62,000
	クリーンラーチ	150cc 1号	2	令和 8年度				2	1	令和 8年度			
					秋	46,000					(有)谷口精光園 (北斗市)	秋	46,000
				令和 9年度	春	9,000				令和 9年度		春	9,000
					秋	78,000					(有)谷口精光園 (北斗市)	秋	78,000
	カラマツ	150cc	3	Δ£π	合計	87,000	257,000	4	1	Δín		合計	87,000
【中部育種区】 北空知、留萌北部、 留萌南部、上川北部、 宗谷、上川中部、 上川南部	מאלט	1号	3	令和 9年度				4		令和 9年度	U. 45.75.44.7.4.\		
					秋	39,000	157,000				北振種苗(有) (雄武町)	秋	39,000
	クリーンラーチ	150cc 1号	4	令和 8年度				3	1	令和 8年度			
					秋	14,000					(有)石田農園 (長沼町)	秋	14,000
				令和 9年度	春	13,000				令和 9年度		春	13,000
					秋	32,000					(有)石田農園 (長沼町)	秋	32,000
					合計	45,000	125,000					合計	45,000
【東部育種区】	カラマツ	150cc 1号	5	令和 8年度	秋	49,000		6	2	令和 8年度	(有)大坂林業 (幕別町)	秋	49,000
				令和 9年度	春	54,000				令和 9年度	(有)大坂林業 (幕別町)	春	14,000
												春	40,000
					秋	59,000					北振種苗(有) (雄武町)	秋	59,000
					合計	113,000	610,000					合計	99,000
	クリーンラーチ	150cc 1号	6	令和 8年度	秋	25,000		4	1	令和 8年度	(有)大坂林業 (幕別町)	秋	25,000
				令和 9年度	春	32,000				令和 9年度		春	32,000
					秋	36,000					(有)大坂林業 (幕別町)	秋	36,000
					合計	68,000	156,000					合計	68,000

## 令和6年度 コンテナ苗の安定需給協定における主な提案内容等

協定者 (所在市町村)	主な提案内容等
(有)谷口精光園 (北斗市)	・敷地内を計画的に舗装化し、車両系の管理機械を有効に活用することで、作業の軽労化を図る。 ・生分解性容器に対応した土詰め機を導入し、移植作業の効率化を図る。 ・ミストハウスと圃場を新設し、ミストの自動管理やスマートフォンでの潅水など管理コストの見直しを図る。 ・冷蔵庫での管理や温度管理可能な車両を導入し、遠方への出荷を可能と体制を構築した。 ・溶出期間の異なる緩効性肥料を樹種に応じて施用し、出荷時の付加価値の向上を図る。 ・植栽現場の要望により、配送時の工夫として玉ねぎネットや段ボール、ラップ巻き、ビニール袋を使用し、自社トラックの配送を行っている。 また、植栽する事業体に無償で150cc、300ccの穴あけ器具を貸し出してる。 ・地元小学校の木育授業において、森づくりの一環としてコンテナ苗の紹介や作業体験を通し、普及活動に努めてる。
(有)石田農園 (長沼町)	・育苗ハウス5棟、大型ポンプによる潅水設備、各種生産機械(土壌充鎮機・移植穴開け機・抜取機)、路地生産圃場の整備を行い、大規模生産体制を整備した。 ・自動潅水設備の導入及び飽差により温度湿度管理を自動で行える育苗用ハウス1棟を新設するなど、管理作業の自動化促進により、大幅な省力化と固化培地(プラントプラグ)への挿し木により、成績の向上が図られた。 ・移植工程において穴あけ機台座を改良し、苗の規格に応じて効果的に調整することにより、作業工程の効率化を図る。 ・大型用土撹拌機を使用した培土の改良に取り組み、道産ピートモスへの切り替えに伴うメーカーの用土試験にも参画している。 ・複数の緩効性肥料を組み合わせた施肥管理により、資材の有効活用に取り組む。 ・樹種や出荷時期に適合した専用段ボールの使用により、出荷の効率化と輸送中の苗木への負担軽減を図った。 ・クリーンラーチの挿し木管理では有効性を考慮した資材の選定により、品質管理の効率化を図る。 ・実習生の受入、植付器具の貸出や植樹祭等へのコンテナ苗の提供を通じて、コンテナ苗のPRに貢献する。
北振種苗(有) (雄武町)	・北海道スマート林業導入支援事業により導入した機械を通じて、作業工程の効率化と軽労化を図る。 ・樹種に適した用土を作成するため、購入した培土を独自で混合し、コスト削減につなげていく。 ・育苗段階において生分解性不織布を有効的に活用し、発根状況の確認や選苗の効率化を図る。 ・地域の特性を活かした雪中埋蔵について保管方法を工夫し、苗木品質の確保と出荷期間の拡充を図る。 ・緩効性肥料を使用し初期成長や植栽後の肥効効果により、持続的な成長を促し、下刈り回数の削減に寄与する。 ・現地研修会を通して、造林事業者や山林所有者へコンテナ苗の生育状況を説明するなど普及活動を行っている。
(有)大坂林業 (幕別町)	・「新しい林業」経営モデル実証事業に採択され、機械化による再造林の効率化及び省力化に貢献する。 ・低温庫を活用した貯蔵方法の工夫や春期に休眠苗を出荷することで、活着率の向上を目指す。 ・需要に応じて工夫した資材とネスラック、フォークリフトを効率的に活用し、出荷作業の効率化を図る。 ・樹種の特性に応じた育苗施設を計画的に整備することで、生産量の増加と供給時の歩留まりの向上を図る。 ・苗畑での作業のほか、事業計画に他作業を計画的に加え、作業時期の平準化と軽労化に取り組む。